

| No. | PLAN (計画)・DO (実施) | | CHECK (評価) 令和2年度取組実績 (単年度) | | | | ACTION (改善) | 担当課 |
|----------|-------------------|---|-------------------------------|-------------|---|--|--|---------------|
| | 事業名 | 【上段】事業期間 | 事業費 (円) | 交付金額 (円) | 【上段】 令和2年度活動指標 | 実績値と達成度に対する評価 事業全体を通じた課題 等 | 事業期間全体を踏まえた 今後の方向性 | |
| 【下段】事業概要 | | 【下段】 令和2年度実績値等 | | | | | | |
| 1 | まちなか循環線運行実証事業 | <p>令和2年度 (令和2年10月1日～令和3年3月31日) ※土日、祝日、12月29日～1月3日は運休</p> <p>ひとつり・交流拠点複合施設の開館に向け、 児童・生徒や子育て世代、高齢者等の幅広い 利用者ニーズ(時間帯、停留所、車両規模 等)の把握と、開館後のスムーズな循環路線バ スの運行・利用者の拡大に結びつけるための実 証事業を実施する。</p> | 3,653,000 | 1,826,000 | <p>【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和2年10月1日～令和3年3月31日 ・1日当たり利用者数 20.0人/日 <p>【実績値等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 令和2年10月1日～令和3年3月31日 ・1日当たり利用者数 11.1人/日 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年10月1日の市内路線バス (坂下線、熊倉線)の再編に合わ せ、まちなか循環線の実証運行を開始 した。 ・実証運行開始当初は利用者数が少 なかったものの、徐々に認知度が高ま り、少しずつではあるが利用者数が増加 している。 ・しかし、利用者数は低水準であると言 わざるを得ず、利用者数の増となる取 組みが必要である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後、利用の状況や利用者の意見 を反映させ、より利便性の高いダイヤ や経路とすることで利用者数の増加を 図りたい。 | 地域 振興 課 |